

【日 時】 平成 26 年 2 月 12 日

【訪問先】 並木第四小学校 田中光信校長

【概 要】 児童数 477 名 17 学級（特別支援学級 2 学級） 教員 25 名 職員 2 名

【視察報告】

1、校長先生のモットーや教育目標

“わくわく ドキドキ みんなの笑顔” を大切に考え、取り組んでいる。

2、英語・国際教育への取り組み

ナイジェリアの学校との交流をした。国際理解の授業を年に 3 回行っている。低学年から英語に触れることで、英語への免疫力の向上をはかる。外国籍の子供がいて援助が必要ないが、先生からの伝達が子供の親に伝わらないことがある。

3、地域のボランティアの協力

地域の方が見守り隊を行っている。地域のボランティアを統括し、地域と学校をつなぎ、パイプの役割を果たす「地域コーディネーター」を元 P T A や地域の方々が協力して行っている。地域との関わりが強い。

4、地域との防災の取り組み

一月に地域防災拠点として、“学校に泊まろう” を実施し、「チーム横浜賞」を受賞した。

5、道徳教育や郷土愛を育む取り組み

一月に漁師さんの協力のもと、地域で餅つきを行うなど、地域で協力して積極的に活動を行っている。

6、体力強化やクラブ活動の取り組み

一校一実践のもと、縄跳びやマラソンを行い、運動を促している。

7、学校組織の強化・人材育成

児童理解の研修のもと、教員の児童理解力の向上をはかっている。

8、その他

空き教室を拠点に「なみよんファンクラブ」を地域の方々に設置。



ナイジェリアの学校との交流



ナイジェリアの学校と共同作成した絵

【所 感】

ナイジェリアの学校との交流など国際理解の教育に積極的であった。子供たちの反応も良かった様子で、異国の子供と交流をもてるこのような取り組みを今後更に増やしていくべきだと感じた。また、地域との交流も積極的で、地域を巻き込んだ様々な取り組みは賞を獲得するなど、小学校と地域がうまく融合していると感じた。そして、校長の地域を思う熱意が、活動に濃く反映されているように感じた。

